

★ 木造化ファイルNo.154（静岡県草薙総合運動場体育館・このはなアリーナ）

## 大臣賞に輝く、圧巻のフォルム

|             |   |
|-------------|---|
| 1) 施設名（用途）  | 静岡県草薙総合運動場体育館・このはなアリーナ（体育館等施設）  |
| 2) 所在地      | 静岡市駿河区栗原 19-1   |
| 3) 事業実施主体名  | 静岡県（交通基盤部都市局公園緑地課）  |
| 4) 設計者名     | 株式会社 内藤廣建築設計事務所（東京都）  |
| 5) 施工者名     | 鹿島・木内・鈴与特定建設工事共同企業体（静岡市）  |
| 6) 工期       | 平成 24 年 12 月～平成 27 年 3 月  |
| 7) 施設概要     | <構造>RC 造 一部 PC、木造+鉄骨造、免震構造<br><規模>地上 2 階、地下 1 階   |
| 8) 規模等（延面積） | <延床面積> 13,509.33m <sup>2</sup>  |
| 9) 主な使用樹種   | スギ  |
| 10) 施設の特徴等  | このはなアリーナは、県営都市公園である草薙総合運動場内の体育館である。屋内スポーツ競技の中心施設として広く県民に活用されてきたが、建設後 40 年以上を経過し老朽化が進んだため、新たな体育館を整備した。<br>主構造として使用した静岡県産スギ集成材は、長さ 14.5m、全て同一長さで角度を 45～70 度と変化しながら楕円状に 256 本配置されており、大屋根の荷重約 2,350t を支えている。<br>主構造のほか、競技フロアの天井および壁面にも内装材として木材を使用しており、木に包まれるような印象を与える体育館となっている。<br>本施設は、平成 27 年度木材利用優良施設コンクールで「農林水産大臣賞」（最優秀賞）を受賞した。 |

【施設の画像】（左上から時計回り）

①施設の外観、②エントランスゲート（施設内部）、③屋根鉄骨リングへ集成材 256 本を取り付け（外観）、④アリーナの内部空間

